

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	都市計画道路3・4・17号線基本設計委託						
担当部署・課長名	都市建設部	都市計画	課	都市計画	係	課長名	神山 尚

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 道路・交通の整備	施策番号	4	-	1	-
	総合計画書 (ページ)	89			

予算名	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 4	街路事業費	事業 2	都市計画道路3・4・17号線整備事業費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	------	---------------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 立川都市計画道路3・4・17号桜街道線のうち、優先整備路線となっている区域	→	① ①の対象数や量を、あらゆるもの(対象指標) 立川都市計画道路3・4・17号桜街道線のうち、優先整備路線となっている都市計画道路区域の面積(m ²)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]事業認可を取得できるように対象区域の基本設計をまとめる。	→	② ②の状態になった数・量をあらゆるもの(成果指標) 都市計画道路区域の設計面積/全体面積
	③ そのために何をしましたか。 都市計画道路の事業予定区域の基本設計	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 都市計画道路区域の設計面積(m ²)

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	m ²	0	0	9,152	/
	成果指標	②の数値	%	0	0	100	/
	目 標	②の目標値	%	0	0	100	/
		目標値設定の考え方 事業予定区域の基本設計を確実に実施する。					
活動指標	③の数値	m ²	0	0	9,152	/	

3 経費	事業費(実績)		円	0	0	8,002,800	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	0	0	0	
		特定財源	円	0	0	0	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0	0	0.5	
		所要人数(再任用)	人	0	0	0	
職員人件費(再任用以外)		円	0	0	4,122,000		
職員人件費(再任用)		円	0	0	0		
事業費+人件費		円	0	0	12,124,800		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大い

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 都市計画決定時期: 昭和36年 目的: 立川都市計画道路3・4・17号桜街道線の事業着手に向けた基本設計を実施した。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 特になし

仕 事 の 内 容	都市計画道路3・4・17号線基本設計委託						
担当部署・課長名	都市建設部	都市計画	課	都市計画	係	課長名	神山 尚

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について					
	早期の整備が望まれている。					
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。(複数回答可)					
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()			
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点					
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容					
	特になし。					
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。					
	特になし。					
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題					
	特になし。					
	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」)の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など)					
	安全で快適な歩行空間を確保するとともに、交通状況等を踏まえて事業を進める。					
成果	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					
	道路管理者、交通管理者との協議を進め、市民へ丁寧な説明を行いながら事業を進める。					
	(3)改革・改善案による期待成果					
成果	成果を向上させる。				経費	仕事の経費は維持する。